

学生の主体的な学びを引き出すために

ブレインストーミング&KJ法を活用して



学生の主体的な学びを引き出すためには、どのような方法があるでしょうか。学内でも様々な授業改善の工夫がなされていますが、今回は、学生の考えを引き出すための工夫として「ブレインストーミング」や「KJ法」を活用した実践事例を紹介します。また後半部分では、紹介する手法を用いて「能動的学修」をテーマに、実際に学生目線でグループワークを体験していただきます。

参加者同士・講師の先生との意見交換をとおして、学生の主体的な学びを引き出す方法について情報を共有してみませんか？経験の浅い方から、ご自身の授業の教育効果を更に高めたいと考えている方まで積極的にご参加ください！

日時 2019年
2月26日(火) 15:00-16:40

場所 中央キャンパス
文学2号館3階 L2-32教室

対象 全教職員

※参加希望の方は、**2月19日(火)**までに
下記URLにアクセスしていただき、参加申込み
フォームからお申込みをお願いいたします。

<https://goo.gl/forms/kev10wPhUB4WuUBx1>

講師 食物栄養学科
横路 三有紀先生



全国大学実務教育協会主催 平成30年度
「能動的学修の教員研修リーダー講座」に参加

内容

《第1部》： 20分間

学生をアクティブにするために

昨年7月～9月に3回に亘って参加された「能動的学修の教員研修リーダー講座」の研修を踏まえて、能動的学修の基礎知識や、自身が担当している科目における活用事例について報告していただきます。

《第2部》： 60分間

「能動的学修」を考える

大学共通「健康科学Ⅱ」の講義で実践しているグループ学習でのブレインストーミングとKJ法の取組みを、参加者同士でグループに分かれて実際に体験していただきます。参加者の皆さんで、能動的な学修方法について考えます。

問い合わせ先： 教育開発支援室

TEL：0798-56-9070（内線6410・6411・6412）／ e-mail：seds@mukogawa-u.ac.jp